

委員会報告 (新たな所管事務調査の項目決定)

3つの常任委員会では、それぞれが所管する部門における市政の重要課題について調査や理解を深め、執行機関の監視機能の強化を図るため、所管事務調査を実施しています。11月定例会において、新たな所管事務調査の項目を選定し、調査の内容や今後のスケジュールについて検討しました。

今後は、先進地視察や執行機関からの説明を受けて、委員会内で議論を行います。

総務常任委員会

(1) まちづくり協議会の活性化と市民センターの指定管理について

まちづくり協議会による市民センターの指定管理が平成29年度からの導入が検討されていることから、まちづくり協議会による主体的なまちづくりと、指定管理について調査を行います。

(2) シティセールスについて

魅力あるまちづくりを効果的・組織的に進めていくための「シティセールス」について、これまでの取り組みを検証し、効果と今後の施策展開について調査を行います。



シティセールスによる
たび丸LINEスタンプ

文教厚生常任委員会

(1) 高齢者福祉について

地域包括ケアシステムの確立に向けた取り組みを中心に、住みなれた地域で高齢者が健康で自分らしく過ごせるよう、介護予防のための地域活動や認知症施策に関して調査・研究を行います。



いきいき百歳体操の様子

産業建設常任委員会

(1) 観光施策について

外国人観光客の増加やシティセールスの推進を背景に、広域連携による観光振興も含めた本市の観光施策の推進を通じた社会的効果や地域効果等について、調査を行います。

(2) 自転車の安全利用について

自転車事故や自転車盗難の現状を鑑み、誰もが気軽に利用できる自転車の安全利用の推進について、平成26年7月1日に施行された「草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例」の検証を含めて調査を行います。



宿場まつりの様子